

江口隼人 はやと 詩人、児童文學者。明治二十八年七月、二十七日鹿児島縣生れ、昭和二十二年四月六日歿（一九五一—四八）。商業學校中退。

著書 『蟹賛 詩集 決戦』（昭和十六年十一月、二十九日通文閣）、童話 『軍歌

を歌ふ少年』（昭和十七年二月、二十日淡海堂出版部）、『日本詩集』

（合著・野長瀬止夫編、昭和十七年九月十一日洛陽書院、第一輯・十

八年九月五日淡海堂出版株式會社）、童話 『元帥とくはとろ』（昭和

十八年三月二十日淡海堂出版株式會社）、『青年朗 唱詩集 御楯われら』（合

著・詩人同志會編、昭和十八年八月十五日旺文社）、『評 釋現代愛國詩

選』（昭和十八年十一月、二十日洛陽書院）、『進む海の子』（昭和十

九年一月、二十日淡海堂出版株式會社）、詩集 『月ある庭』（昭和二十

一年四月十五日江戸書院）、『青い眼の人形』（昭和二十一年五月）

十日文化交流社）、童話集 『山の手品飾』（昭和二十二年十一月五日

縁風社）等。

